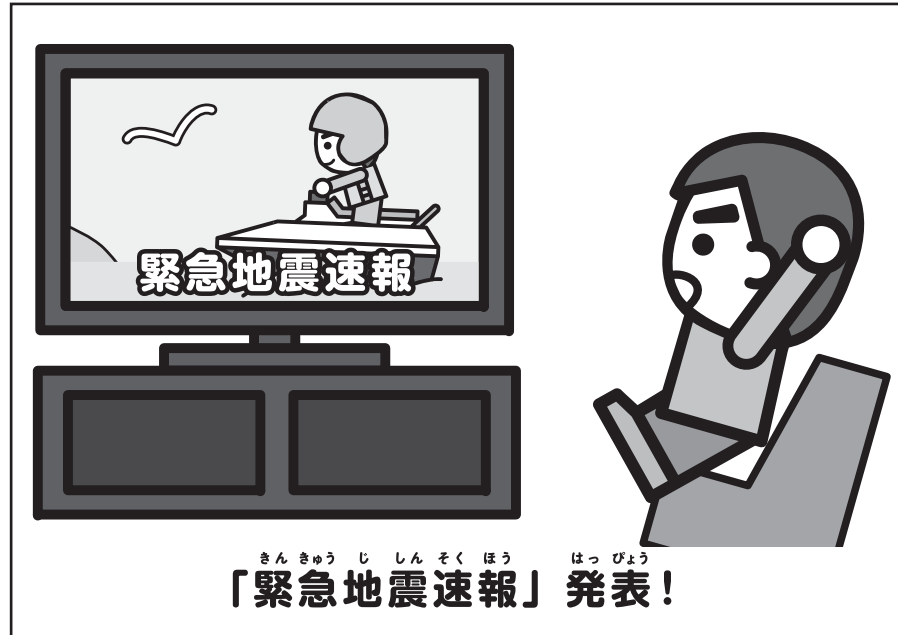


A テーマ① 場面 1 (地震)



ある日のこと。
消太くんはお家でテレビを見ていました。

A テーマ① 場面 2(地震)



すると、テレビから
「緊急地震速報」のお知らせが…

A テーマ① 場面 3(地震)



「ええっ!もうすぐ地震が来るんだって?!」

こんなとき、みんななら、どうしますか?

1 テーブルや机の下などに潜り込む。

2 テレビを見つづける。

どっちがいいと思いますか?

1のテーブルなどの下に潜り込む方がいいと思う人は、手を挙げて。

じゃ、2のテレビを見続けて情報を集めた方がいいと思う人は、手を挙げて。

「1のテーブルの下に潜る/2のテレビを見続ける」の方が多くそうですね。

…では、正解はどちらでしょうか?!

A テーマ① 場面 4(地震)



テレビを見続けると答えた人は、残念ながら間違いです!

地震で大きな揺れが起こると、見ていたテレビが飛んできたり、家具が倒れてきたり、天井の照明が落ちてきたりすることもある、とっても危険なんですよ!

A テーマ① 場面 5(地震)



テーブルの下などに潜り込むと答えた人は、大正解!

「緊急地震速報」は、大きな地震がおきたとき、強い揺れを事前にお知らせする警報です。

速報が出てから強い揺れがくるまでの時間は、数秒から数十秒しかありません。

速報を見たら、あわてず丈夫な机やテーブルの下に潜り、自分の身の安全を守りましょう。



● さらに学ぶために

21 家にいるときに地震があったら?—イメージトレーニング①



● 参考となる資料

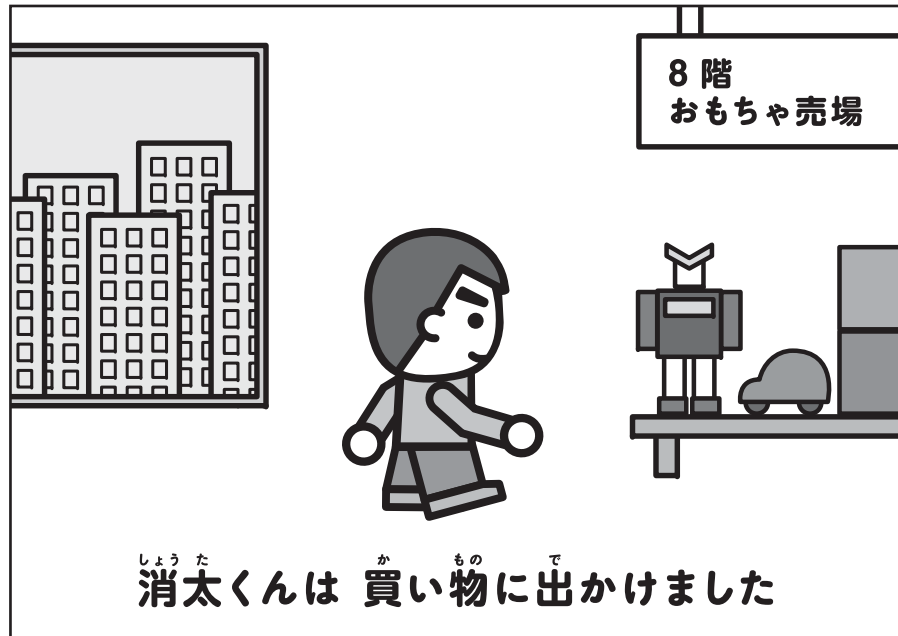
「チャレンジ!防災 48」参考資料 緊急地震速報パンフレット



● 指導者・保護者の方へ

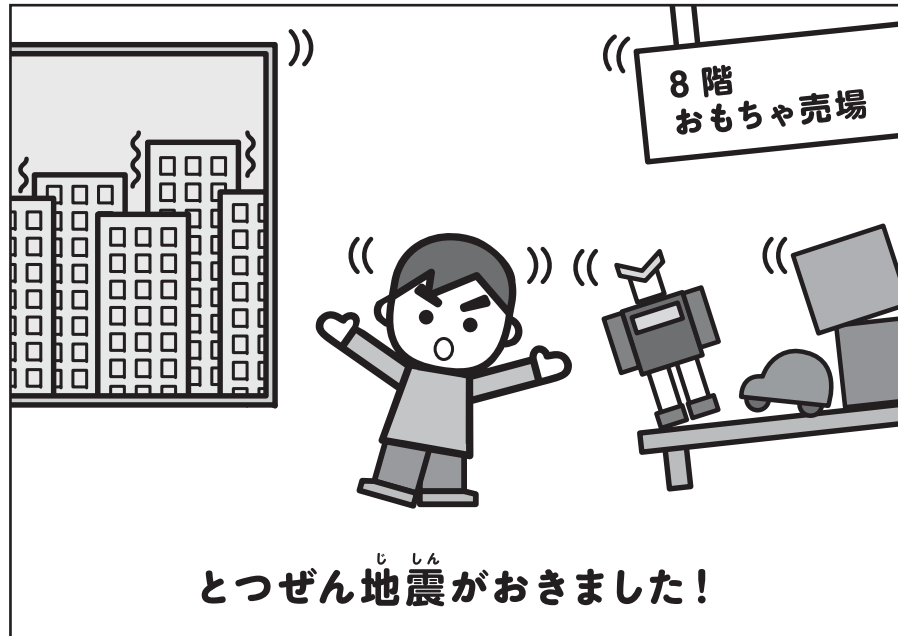
地震の揺れを感じたら、机やテーブルの下に潜り、ゆとりがあれば、近くにある座布団やクッションなどで頭を守ることを指導しましょう。

A テーマ② 場面1(地震)



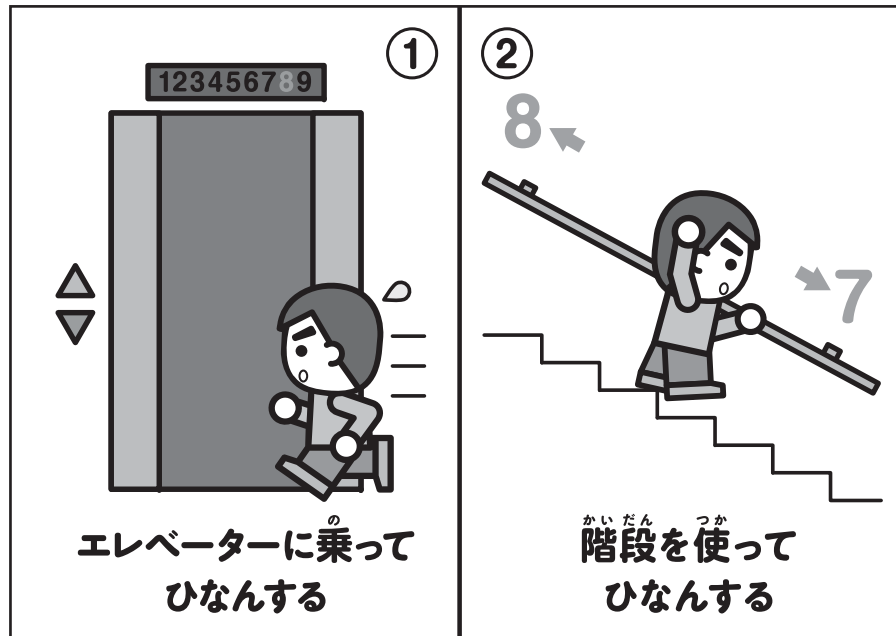
消太くんは、今日はデパートでお買い物
8階のおもちゃ売場で、おもちゃを見ていました。
「わあ、おもちゃがいっぱいあるな～」
とおもちゃを見ていたら…

A テーマ② 場面 2 (地震)



急にグラグラグラ!!!!!!!!!!!!!!
なんと地震が起こりました。

A テーマ② 場面 3(地震)



「とにかくデパートから出て、避難しなくちゃ」と消太くんは思いました。

こんなとき、みんななら、どうしますか？

1 エレベーターに乗って避難する

2 階段を使って避難する

どっちがいいと思いますか？

1のエレベーターに乗るといふ人は、手を挙げて。

じゃ、2の階段を使うといふ人は、手を挙げて。

「1のエレベーター／2の階段」の方が多いいみたいです。

…では、正解はどちらでしょうか？！

A テーマ② 場面 4(地震)



エレベーターに乗ると答えた人は、残念ながら間違いです!

地震の時、エレベーターで避難しようとする
と停電でエレベーターが停まってしまうと、閉じ
込められてしまうことがあるんですよ。

A テーマ② 場面 5 (地震)



「階段を使って避難する」と答えた人は、
大正解！

高い建物の中にいる時に地震にあったときは、エレベーターは使わず、揺れがおさまったら「階段で避難」するように、覚えておいてください。



●● さらに学ぶために

22 外にいるときに地震があったら？—イメージトレーニング②



●● 指導者・保護者の方へ

避難するときは、落下物に注意し、頭を守りながら避難するように指導しましょう。

A テーマ③ 場面1(地震)



消太くんは海に遊びにきました。

♪海は広いな、大きいな～♪

「海ってほんと気持ちいいな」

海で泳いでいると…

A テーマ③ 場面 2(地震)



地面がグラグラ...

なんと地震が起こってしまいました!!

A テーマ③ 場面 3(地震)



「海で地震にあうなんてびっくり！」
でも、地震はとりあえずおさまりました。
こんなとき、みんななら、どうしますか？

- 1 高い場所へ逃げる。
- 2 砂浜に出てしばらく海のようすを見る。

どっちがいいと思いますか？

1の高い場所へ逃げるという人は、手を挙げて。

じゃ、2の砂浜に出てしばらく海のようすを見るという人は、手を挙げて。

「1の高い場所に逃げる／2の砂浜に出てしばらく海のようすを見る」の方が多いみたいですね。

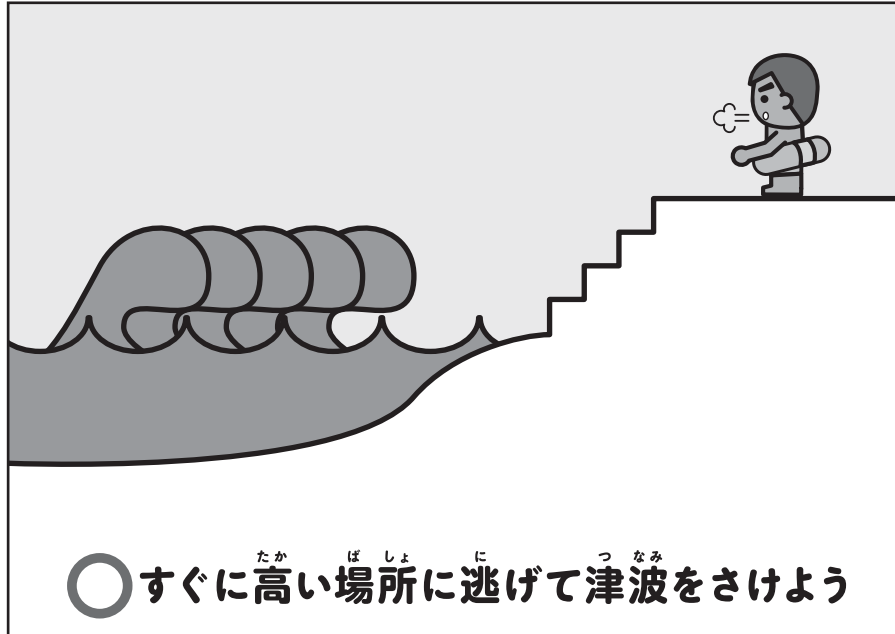
…では、正解はどちらでしょうか？！

A テーマ③ 場面 4(地震)



砂浜に出てしばらく海のように見ると答えた人は、残念ながら間違いです！
海岸近くにいるときに、地震が起こると、「津波」がやってくる可能性があります。
小さな揺れでも大津波に襲われることがあるので、油断大敵です！

A テーマ③ 場面 5(地震)



「高い場所へ逃げる」と答えた人は、大正解！
地震の後、すぐに津波がやってくることもあるので、揺れがおさまったら、ただちに高い場所に逃げて津波を避けましょう。
また高台などが遠い場合は、高いビルの上などに逃げましょう。



●● さらに学ぶために

23 海岸の近くにいるときに地震が起きたら？ーイメージトレーニング③



●● 参考となる資料

「わたしの防災サバイバル手帳」(<http://www.fdma.go.jp/html/life/survival/pdf/survival2204.pdf>)
P22～23「津波はどうしておこる？」



●● 指導者・保護者の方へ

地震の揺れが小さくても津波が発生することがあるので油断しないこと、津波はくり返し何度もやってくるので、最初の津波がすぎ去っても安心してはいけないことを指導しましょう。

A テーマ④ 場面1(風水害)



ある日のこと、消太くんは、お友達と公園で遊んでいました。

「わーい、楽しいな〜」

しばらく遊んでいると、

A テーマ④ 場面 2(風水害)

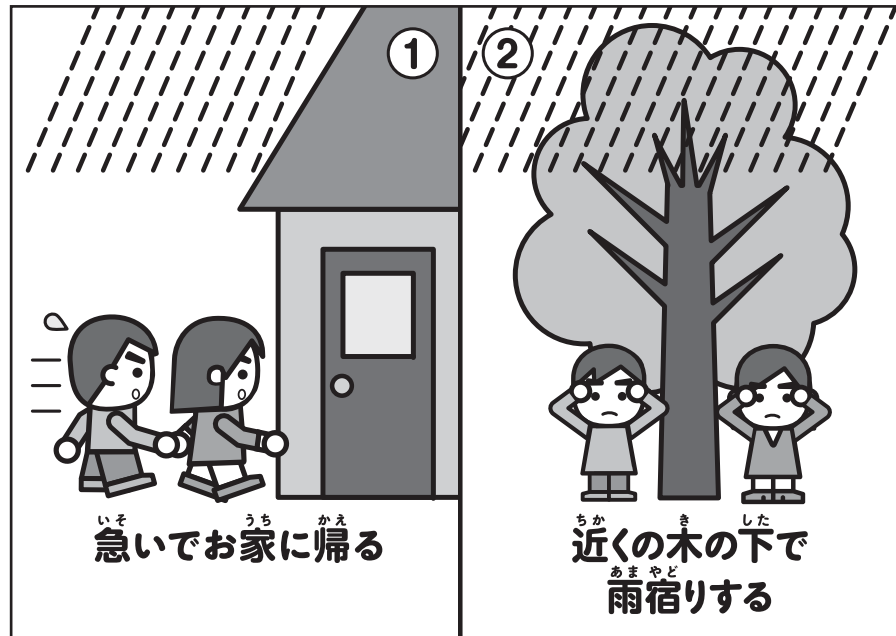


あれれ?急に雲がムクムクク…

さっきまでこんなに晴れていたのに、雨雲が広がってきました。

ゴロゴロ…カミナリの音も聞こえてきて、そのうちポツポツ雨が降ってきました。

A テーマ④ 場面 3(風水害)



「雨が降ってきたよ。急がないと濡れちゃうよ」
ふと見ると、公園には大きな木がありました。
こんなとき、みなさんなら、どうしますか？

- 1 急いでお家に帰る。
 - 2 近くの木の下で雨宿りする。
- どっちがいいと思いますか？

1のお家に帰るといふ人は、手を挙げて。

じゃ、2の木の下で雨宿るといふ人は、手を挙げて。

「1のお家に帰る/2の木の下で雨宿り」の方が多いいみたいです。

…では、正解はどちらでしょうか？！

A テーマ④ 場面 4(風水害)



木の下で雨宿りすると答えた人は、残念ながら間違いです！

カミナリは大きな木に落ちることがよくあります。木の下で雨宿りしていると、カミナリが落ちてくることあるのでとても危険です。

A テーマ④ 場面 5(風水害)



「急いでお家に帰る」と答えた人は、大正解！
カミナリの被害にあわないようにするためには、お家など建物の中や、車の中などに避難するようにしましょう。建物や車の中なら、たとえカミナリが落ちてでも安心です。



● さらに学ぶために

27 雷がなり始めたら？—イメージトレーニング⑦



● 参考となる資料

「わたしの防災サバイバル手帳」(<http://www.fdma.go.jp/html/life/survival/pdf/survival2204.pdf>)
P34～35「3 落雷」

A テーマ⑤ 場面1(風水害)



毎日雨が降り、外で遊べない日が続いていましたが、久しぶりにスッキリ晴れ上がりました。「やっと晴れた、うれしいね」消太くんは公園へ遊びに行くことにしました。

A テーマ⑤ 場面 2(風水害)



用水路のそばを通りかかったら、用水路の水がいつもよりたくさん流れ込んでいて、そこには魚がいっぱいいました。

A テーマ⑤ 場面 3(風水害)



「わあ～!すごい水。魚がいっぱいだ。」
なんだか、とっても、おもしろそうです!
こんなとき、みなさんなら、どうしますか?

- 1 雨もやんでいるし、おもしろそうなので用水路に近づいてみる。
- 2 友だちが待っているから公園に行く。どっちがいいと思いますか?

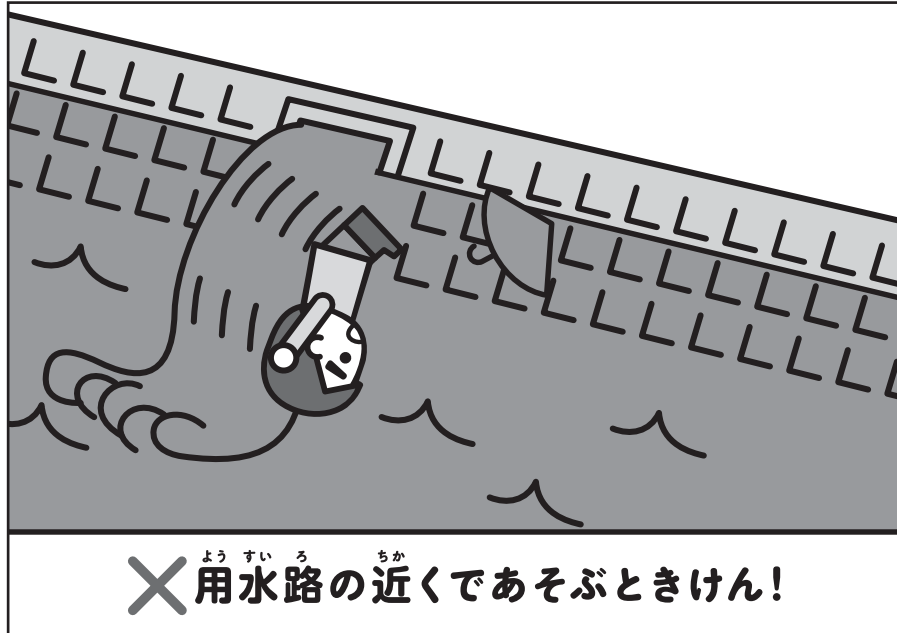
1の用水路に近づくという人は、手を挙げて。

じゃ、2の公園で遊ぶという人は、手を挙げて。

「1の用水路に近づく/2の公園で遊ぶ」の方が多いみたいですね。

…では、正解はどちらでしょうか?!

A テーマ⑤ 場面 4(風水害)



用水路に近づくと答えた人は、残念ながら間違いです！

雨の後の用水路は水かさが増していて、しかも滑りやすくなっています。あやまって落ちてしまったら大変なことになってしまいますよ。

A テーマ⑤ 場面 5(風水害)



公園で遊ぶと答えた人は、大正解！
雨の後は、用水路のまわり近づかないようにし
て、公園などの安全な場所で遊ぶようにしま
しょうね。

A テーマ⑥ 場面1(火災)



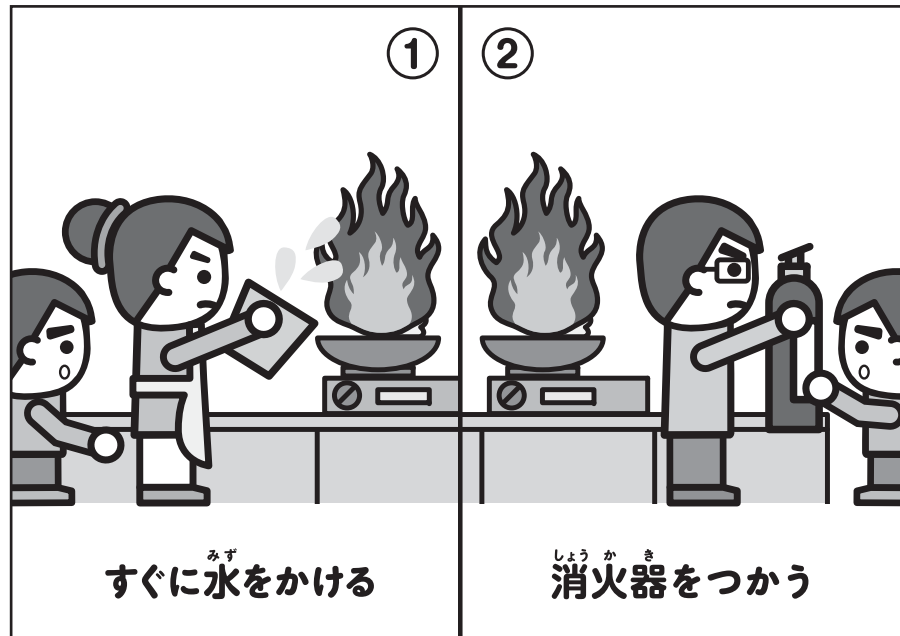
「今日のごはんは、消太の好きな天ぷらよ」
お母さんが料理していると、電話がかかってきました。電話はすぐに終わらせるつもりでいたお母さんは、お鍋を火に掛けたままです。けど話に夢中になっちゃって、ついつい長話!!

A テーマ⑥ 場面 2(火災)



ふと消太くんがキッチンを見ると、鍋の中の油に、火が燃え移ったではありませんか。
「うわ、おかあさん!おとうさん!大変だよ~!!!!」

A テーマ⑥ 場面 3(火災)



こんなとき、みなさんなら、どうしますか？

1 すぐに水をかける。

2 消火器をつかう。

どっちがいいと思いますか？

1のすぐに水をかけるという人は、手を挙げて。
じゃ、2の消火器がいいと思う人は、手を挙げて。
「1の水/2の消火器」の方が多いみたいですね。
…では、正解はどちらでしょうか？！

A テーマ⑥ 場面 4(火災)



すぐに水をかけると答えた人は、残念ながら間違いです！

燃えている天ぷら油に水をかけると、油が飛び散り大やけどしたり、火事が広がってしまいます。

ゼツタイに水をかけないでね。

A テーマ⑥ 場面 5(火災)



消火器を使うと答えた人は、大正解!

十分に距離をとって消火器で消せば、中の油が飛び散って火事が広がったり、油がはねて大やけどする心配なしに、火を消すことができます。また、いざというときにあわてないように消火器の使い方を、日頃から覚えておくといいですよ。



● さらに学ぶために

- 28 天ぷら油の火災に注意しよう!
- 29 消火器で火を消してみよう!



● 指導者・保護者の方へ

- ・天ぷら油に水をかけると油が飛び散り、大やけどをしたり火事が広がるので絶対に水はかけないで下さい。
- ・消火器を使用するときは、近づきすぎると消火の勢いで油が飛び散り、やけどをする危険があるので十分に距離をとって消火しましょう。

A テーマ⑦ 場面 1 (火災)



消太くんのお家が火事に!!!!

A テーマ⑦ 場面 2(火災)



こんなとき、みなさんなら、どうしますか？

- 1 外へ避難する。
- 2 押し入れに避難する。

どっちがいいと思いますか？

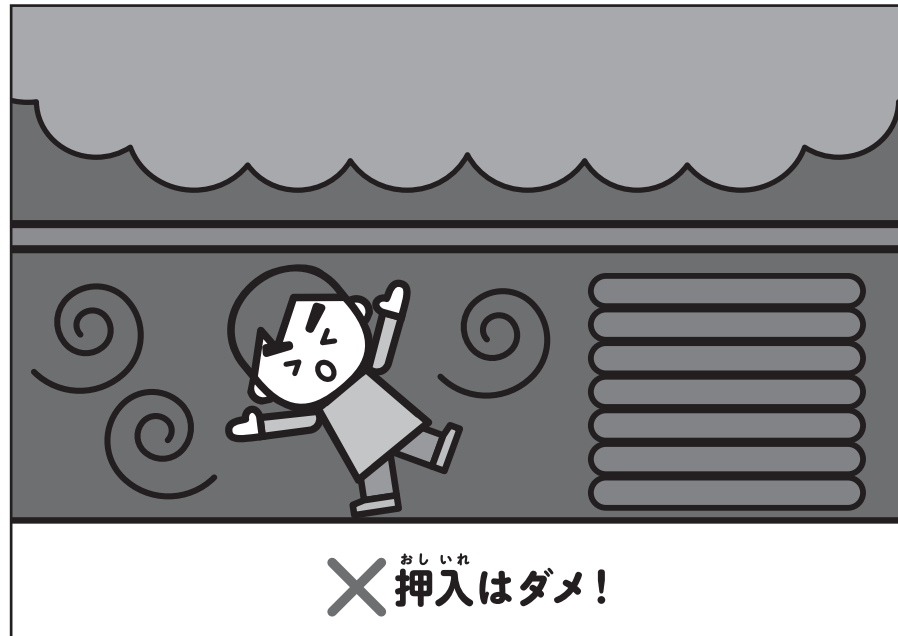
1の外へ避難するという人は、手を挙げて。

じゃ、2の押し入れに避難するという人は、手を挙げて。

「1の外/2の押し入れ」の方が多いいみたいです。

…では、正解はどちらでしょうか？！

A テーマ⑦ 場面 3(火災)



押入に避難すると答えた人は、残念ながら間違いです!

そんなところに隠れていては、逃げ遅れたり、煙に巻かれてしまったりとっても危険ですよ。

A テーマ⑦ 場面 4(火災)



外へ避難すると答えた人は、大正解！
煙は低いところから高いところに流れます。
火事の際は、煙に巻かれないよう、体を低くかがめ、ハンカチなどで口をおおってなるべく早く外へ避難しましょう。



● さらに学ぶために

19 安全確実に…逃げる！



● 参考となる資料

「わたしの防災サバイバル手帳」(<http://www.fdma.go.jp/html/life/survival/pdf/survival2204.pdf>)
P11「避難する時は」



● 指導者・保護者の方へ

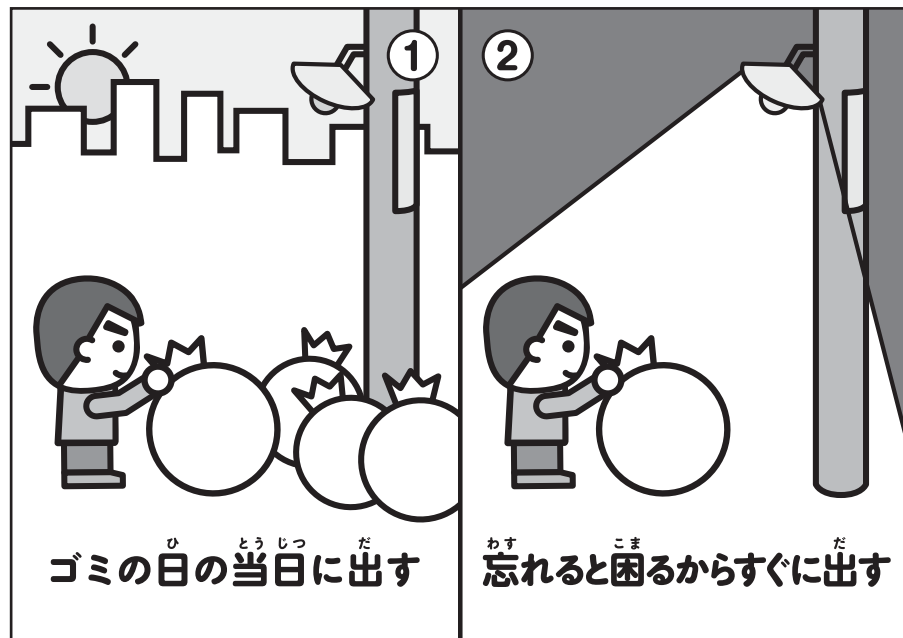
火災でこわいのは、火そのものより煙です。煙の中を逃げるときはできるだけ姿勢を低くし、タオルやハンカチで口をおおって煙をすいこまないよう指導しましょう。

A テーマ⑧ 場面1(火災)



ある日のこと。消太くんはおかあさんからゴミ出しをたのまれました。
「明日はゴミの収集日よ。忘れずにちゃんと出してね」

A テーマ⑧ 場面 2(火災)



「ゴミの日は、明日なんだよね」
消太くんはゴミをいつ出そうか、ちょっと悩んでいます。みなさんなら、どうしますか？

- 1 ゴミの日の当日に出す。
- 2 忘れると困るから、すぐに出す。

どっちがいいと思いますか？

1の当日に出すという人、手を挙げて。
じゃ、2のすぐに出すという人は、手を挙げて。
「1の当日/2のすぐに」の方が多いいみたいですね。
…では、正解はどちらでしょうか？!

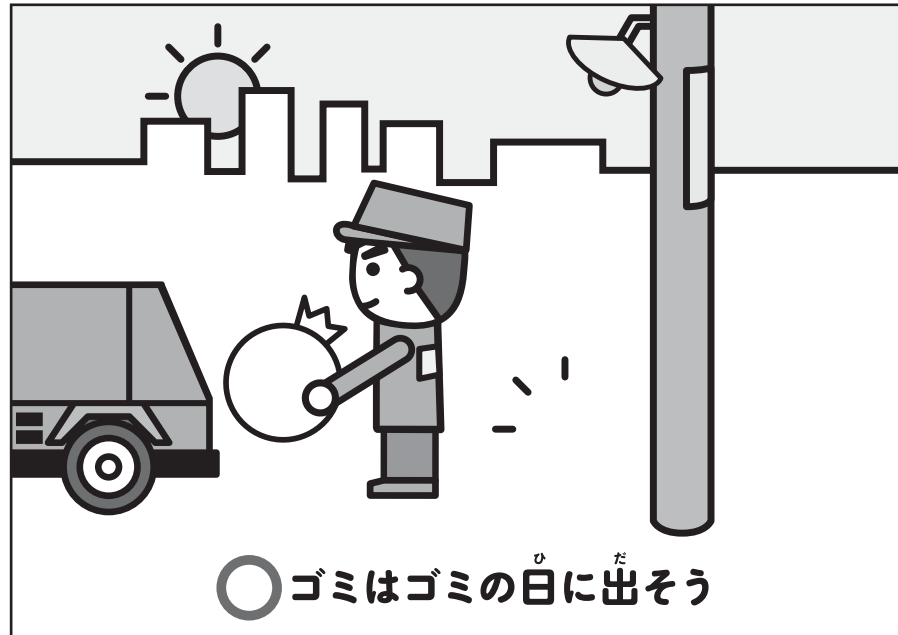
A テーマ⑧ 場面 3(火災)



ゴミをすぐに出すと答えた人は、残念ながら間違いです！

夜に出してゴミを長時間外に置きっぱなしにしていると、悪い人が来てゴミに火をつけられる可能性があります。

A テーマ⑧ 場面 4(火災)



ゴミの日に出すと答えた人は、大正解！
ゴミに火をつけられないために、またゴミを荒らされないようにするためにも、ゴミはゴミの日当日に出しましょうね。



● 参考となる資料

「わたしの防災サバイバル手帳」(<http://www.fdma.go.jp/html/life/survival/pdf/survival2204.pdf>)
P6「放火の予防」



● 指導者・保護者の方へ

「放火」は出火原因の中で大きな割合を占めています。次のような放火対策をしましょう。

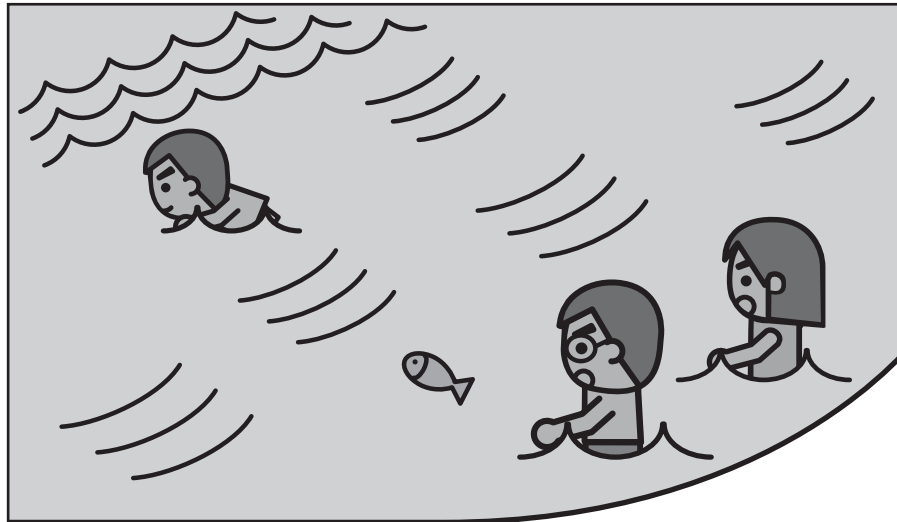
- ・家のまわりに新聞紙やゴミなどの燃えやすいものはおかない。
- ・ゴミの収集日の朝に出すようにする。
- ・家のまわりは明るくしておく。

B テーマ① 場面 1 (生活事故)



消太くんは、川に遊びにきました。
友だちといっしょにさかなとりをしたりしてとても楽しそうです。

B テーマ① 場面 2 (生活事故)



しょう た ひとり きし およ
消太くんは 一人で岸からはなれて泳いでいきます

消太くん「あっ!あっちの方が人がいなくて気持ちよさそうだな。」

そう言うと、消太くんはひとりで岸から離れて泳ぎ出しました。

このとき、消太くんにどのような危険があるでしょう?

B テーマ① 場面 3 (生活事故)



消太くん「わー!!」

消太くんは川の深いところにはまってしま
い、おぼれてしまいました。

池や川には、深みや流れが急な場所があっ
て危険です。

1人で行くのはダメ。危険な場所には近づか
ないようにしましょう。



● 指導者・保護者の方へ

子どもと一緒に川遊びや海水浴をするときには、子どもから目を離さないよう注意しましょう。

B テーマ② 場面 1 (生活事故)



消太くんはデパートにお出かけしました。
「わーい、楽しいな。さっそくおもちゃ売り場に行こう！」

B テーマ② 場面 2 (生活事故)

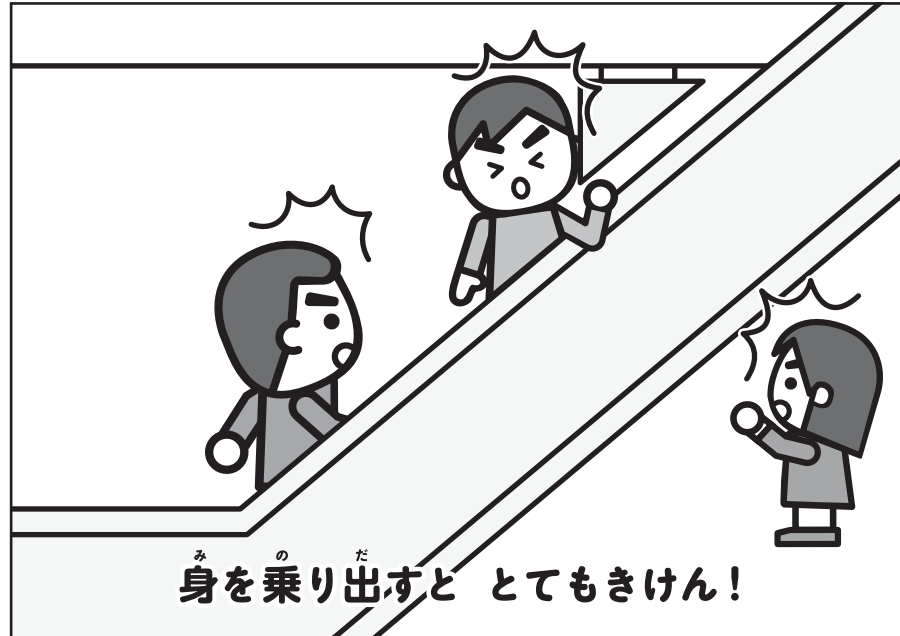


エスカレーターに乗った消太くんは、友だちがいるのに気づきました。

「おーい！」消太くんは、友だちに声を掛けようとエスカレーターから身を乗り出しました。

このとき、消太くんにどのような危険があるでしょう？

B テーマ② 場面 3 (生活事故)



あっ!!あぶない!!! ガーン!!!!!!
消太くんは、手すりと天井の間にある「保護板」に頭をぶつけて、あいたたたたたた…!!!
エスカレーターから体や頭を乗り出すと、思わぬケガをするかもよ。また、エスカレーターから落ちることもあり、とっても危険です。

B テーマ③ 場面 1 (生活事故)



今日は消太くんはお家でお留守番です。
ふと見ると、テーブルの上に
おとうさんのライターが置いてありました。

B テーマ③ 場面 2 (生活事故)



「あ、ライターだ。さわってみよう」
消太くんは、ライターを手にとってみました。

このとき、消太くんにどのような危険があるでしょう？

B テーマ③ 場面 3 (生活事故)



「わあっ!」ライターの火がついて、近くのカーテンやゴミ箱に燃えうつりました。火遊びして、近くのものに火が燃えうつったりすると、お家が火事になってしまいます。それに、前髪に燃えうつってやけどをしてしまうことも。火遊びは絶対ダメ!また火遊びでなくても、大人がいないときに、ライターやマッチを使うのはとっても危険だから絶対にやめましょう。



● 指導者・保護者の方へ

- 子どもの火遊びによる火災のうち、ライターが原因であるものは半数以上にのぼります（消費者庁が消防庁と連携して調査 平成11～20年 全国〈全年齢〉）。
- 若い子どものいる家庭では次のことに注意しましょう。
 - ・子どもの手の届くところや見えるところにライターを置かない。
 - ・子どもにライターを触らせない。
 - ・子どもがライターで火遊びをしているのを見つけたら、すぐに注意してやめさせる。
 - ・子どもに火災の怖さを教える。

B テーマ④ 場面 1 (生活事故)



今日は家族でドライブの日。

運転はおとうさんです。

消太くんは後ろの席に乗り込みました。

「出発進行～♪」

B テーマ④ 場面 2 (生活事故)



家族で、たのしいお出かけ。消太くんはうれしくなって、車のまどから顔を出しました。

このとき消太くんにどのような危険があるでしょう？

B テーマ④ 場面 3 (生活事故)



消太くんが身を乗り出していることに気づかず、おとうさんが車の窓を閉めようとしてしまい、アイタタタタタ…!車の窓に消太くんは挟まれてしまいました。

車の窓から身を乗り出してはいけません。

窓に挟まれるだけでなく、車から落ちることもあります。

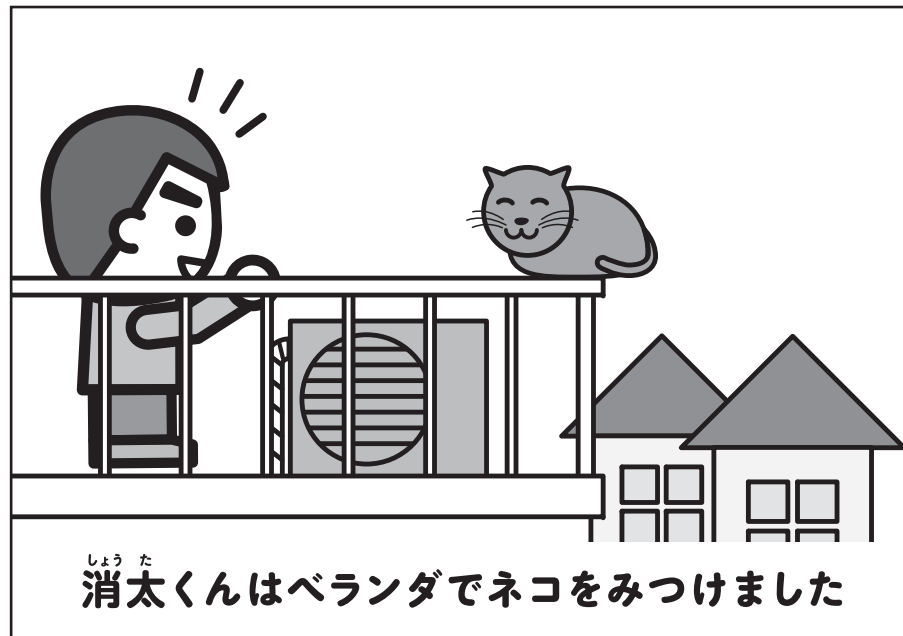


● 指導者・保護者の方へ

車のパワーウィンドウ、操作の前に一声かけて!

子どもがパワーウィンドウに指や手などはさまれる事故が起きています。ドライバーのパパやママは、子どもが窓から顔や手などを出していないか、きちんと安全を確かめて、『一声』かけてから操作して下さい。また、パワーウィンドウの『ロック』を習慣にして、子どもがスイッチに触っても開閉できないようにしましょう。(消費者庁リーフレットより)

B テーマ⑤ 場面 1 (生活事故)

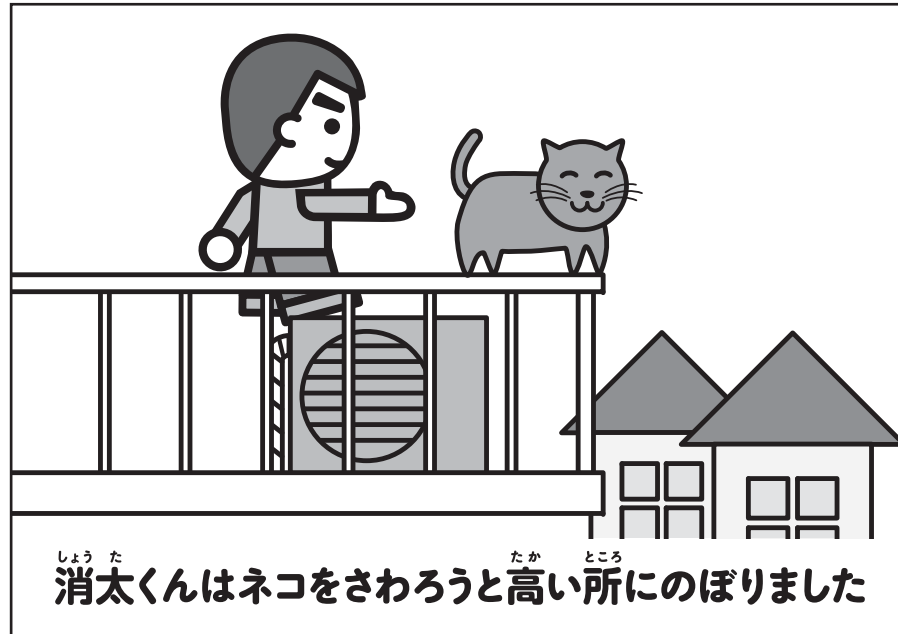


ある日のこと、消太くんがベランダでお昼寝しているねこを見つけました。

「わあ、ねこだ〜。かわいいな。どこからきたのかなねこさん、ねこさん! こっちにおいで!」

消太くんはねことお友達になりたくて、ねこに近づこうとしました。

B テーマ⑤ 場面 2 (生活事故)



でもちょっと高さがたりません。

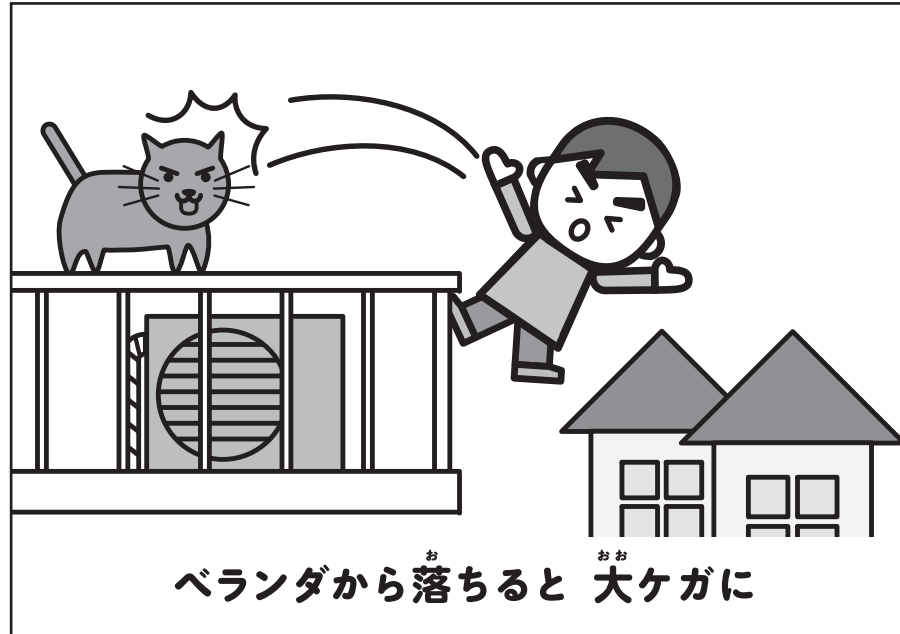
「あ。ちょうどいいものがあったぞ！」

ベランダに置いてある、エアコンの室外機。

これにのれば、ねこに近づけそう…!

このとき、消太くんにどのような危険があるでしょう？

B テーマ⑤ 場面 3 (生活事故)



ああああ～。

ねこに近づくはずが、消太くんがベランダから落っこちちゃった!!

ベランダに置いてある室外機やケースなどへのぼって、体を乗り出したりするのはとっても危険です。ベランダでは、危険な行動をしないよう、しっかり注意しましょうね。



● ● 指導者・保護者の方へ

ベランダにイスや新聞紙の束など踏み台となるものを置かないようにしましょう。また、小さな子どもがベランダにいるときには目を離さないようにしましょう。子どもがベランダから身体を乗り出し、転落するおそれがあります。

C テーマ① 場面 1 (救急事故)



ある日のこと。消太くんは、道を歩いていました。
「お散歩は、楽しいな♪」
てくてく道を歩いていると、突然…!!

C テーマ① 場面 2 (救急事故)



消太くんの少し前を歩いていたおじいさんが、急に道に倒れ込んでしまったではありませんか!!!

知らない人が、目の前で急に倒れたりしたら、ビックリしますよね。みなさんなら、こんなときどうしますか?

C テーマ① 場面 3 (救急事故)



事故や急病などで人が倒れたら、119 番通報や応急手当など対応しなければならないことがたくさんあります。すぐに、まわりの大人に助けを求めましょう。

たとえ見知らぬ人でも、恥ずかしがって知らないふりをしたりせず、大きな声でまわりの大人に知らせてください。



● さらに学ぶために

18 通報訓練「火事と救急は 119 番！」

38 大切な人を救いたい…応急手当の実習①心肺蘇生法

参考となる資料



● 「わたしの防災サバイバル手帳」(<http://www.fdma.go.jp/html/life/survival/pdf/survival2204.pdf>)

P36 ～ 41「第 2 章 おぼえておこう！応急手当」

C テーマ② 場面 1 (救急事故)



今日のお昼は、カップラーメン。
消太くんは自分で作ることにしました。
「お湯を入れるだけだから簡単！ボクにもできるよ」
注意しながら、カップに熱湯を注ぎます。

C テーマ② 場面 2 (救急事故)



ところがカップを取ろうとして、つい手を滑らせてしまい、お湯が手にかかってしまいました。
「あ…熱い!!ヤケドしちゃった!」
そばで見ていたおかあさんもビックリです。

みなさんなら、こんなときどうしますか?

C テーマ② 場面 3 (救急事故)



「すぐに水で冷やして！」

とおかあさんにいわれ、消太くんは、水道の水を手にかきました。熱いお湯を扱う時は、十分に気をつけましょう。もし軽いヤケドをしてしまったら、すぐに水道などの流水で冷やすのが効果的です。

まさかの時のために、みなさんもぜひ覚えておいてください。



● さらに学ぶために

35 救急クイズ こんなときどうする？



● 参考となる資料

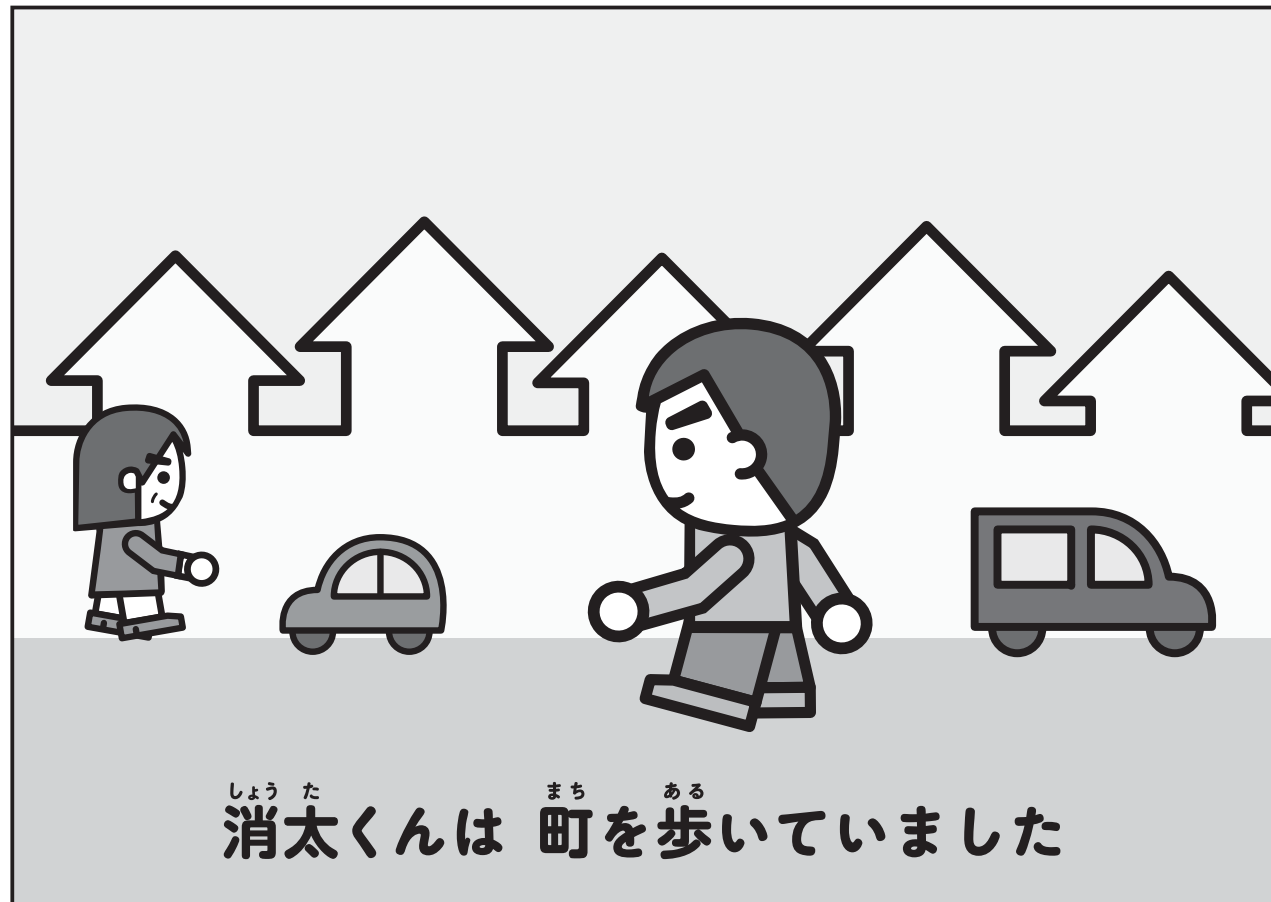
「わたしの防災サバイバル手帳」(<http://www.fdma.go.jp/html/life/survival/pdf/survival2204.pdf>)
P36～41「第2章 おぼえておこう！応急手当」



● 指導者・保護者の方へ

小さな子どもが熱いお湯を扱うときは、大人もそばにいて取扱いに注意するようにしましょう。また、熱いやかんや鍋、アイロンは、小さな子どもの手の届かないところに置きましょう。

C テーマ③ 場面 1 (火災)



ある日のこと。消太くんは、町を歩いていました。
「公園まで行ってみようか。それとも友達のおうちに行こうかな」
あれこれ考えながら、道を歩いていると…!!

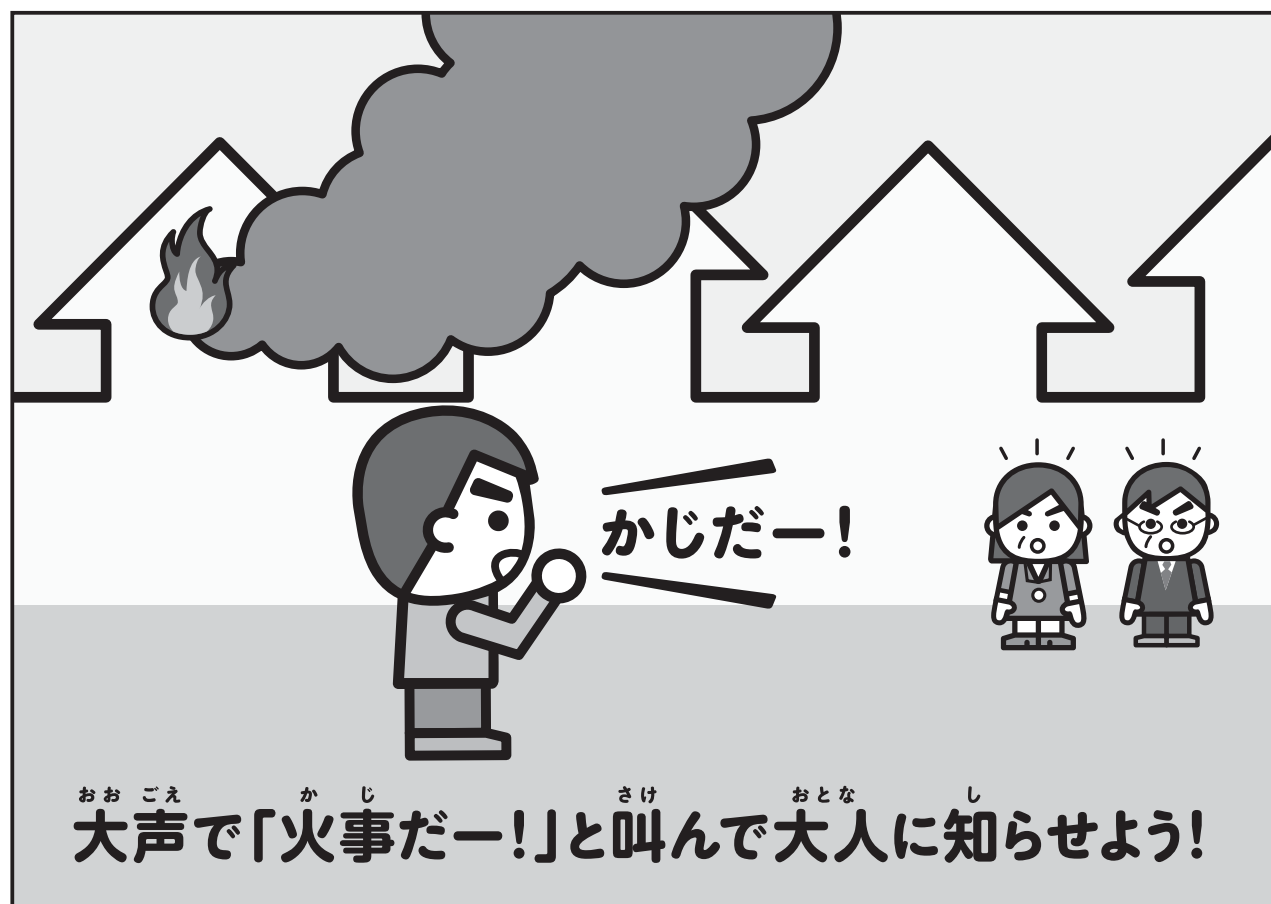
C テーマ③ 場面 2 (火災)



モクモクモク… 建物から炎と煙が出ているのを発見しました。
「ああっ! 火事だ!」
でもまわりの人は、まだだれも気がついていない様子です。

煙や炎が出ているなど、火事を見つけたら、ビックリしますよね。みなさんなら、こんなときどうしますか?

C テーマ③ 場面 3 (火災)



火事を見つけたら、大きな声で「火事だ!」と叫んでください。

恥ずかしがって、知らないふりをしてはダメ。少しでも早く消し止められるよう、見つけたら、すぐに、大きな声で、まわりに知らせましょう。



さらに学ぶために

18 通報訓練「火事と救急は119番!」